

学校法人 東京聖徳学園

聖徳フラッシュ

第102号

令和元年6月1日

発行

学校法人 東京聖徳学園
〒108-0073 東京都港区三田3-4-28
TEL.03-5476-8811(代)



聖徳学園ホームページ
http://www.seitoku.jp/

- 聖徳大学大学院
- 聖徳大学教職大学院
- 聖徳大学短期大学部
- 聖徳大学幼児教育専門学校
- 聖徳大学附属女子高等学校
- 聖徳大学附属女子中学校
- 聖徳大学附属女子中学校
- 聖徳大学附属小学校
- 聖徳大学附属幼稚園
- 聖徳大学附属第二幼稚園
- 聖徳大学附属成田幼稚園
- 聖徳大学附属浦安幼稚園
- 聖徳学園三田幼稚園
- 聖徳学園八王子中央幼稚園
- 聖徳学園多摩中央幼稚園

聖徳フラッシュ

五月一日(水)にいよいよ「令和」の時代が幕を明けた。菅義偉官房長官が新元号発表時に掲げた墨書「令和」は、本学文学部文学科書道文化コース兼任講師の茂住菁邨(修身)先生が揮毫しました。先生は「漢字かな交じり書法」漢字作品制作法の授業を通じて担当しています。



熱心に指導する茂住先生

「漢字作品制作法」の授業では、いわゆる一般的な書の技法ではなく、書を芸術的な創作作品に昇華するべくその制作方法を学ぶことができます。学生が制作活動に励んでいる時、先生は一人ひとりの些細な動きを見逃さず、適切なタイミングで助言していきます。「肩に力を入れずもつと伸びやかに」「感動させたい所や自分の好きな所を強調して」「もつと自由に一面

出典:内閣府ホームページより

令和

文学部の茂住菁邨先生が揮毫

INDEX

- ▼ 学園 1
- ▼ 大学院・大学・短大 1 2 3 4
- ▼ 幼児教育専門学校 2
- ▼ 附属女子中・高 5
- ▼ 附属女子中・高 4 6
- ▼ 小学校 5
- ▼ 幼稚園 5
- ▼ インフォメーション 6 7
- ▼ 8



白く!」本当に芸術の世界です。ほかにも「作品に悩んでいる姿が出てくる。でも悩んでいるということも前進しているということだ」と力強く奥深い言葉が次々に出てきます。書を通して芸術の世界観だけではなく多彩な人生観にも触れることができます。

茂住先生の授業は、本学通信教育部の科目等履修生として、スクーリング科目「実用書道」などでも受講できます。興味のある方は、気軽に本学通信教育部までお問い合わせください。



茂住菁邨(修身)先生プロフィール
内閣府大臣官房人事課辞令専門職にて勤務。内閣総理大臣、国務大臣、裁判官などの辞令や国民栄誉賞の賞状などを揮毫。

お問い合わせ先
聖徳大学通信教育部(共学)
TEL.047-365-11200
ホームページアドレス
http://www.seitoku.jp/tk/

聖徳大学ならびに聖徳大学短期大学部は、四月三日(水)、千葉県立鎌ヶ谷西高等学校(代崎晶子校長)と高大連携に関する協定を締結しました。

鎌ヶ谷西高校では、これまでの「文系」「理系」の選択科目に加えて、平成三十年(水)から選択「保育」の授業を導入し、希望する進路と教育課程、学習との結びつきを明確にし、さらに「夢志の実現」を目指しています。

今回の協定締結は、高校と大学の相互交流・連携を通じて高校生の視野を広げ、進路に対する意識や学習意欲を高めるとともに、大学の求める学生像および教育内容への理解を深め、かつ

高校教育・大学教育の相互理解を深めることを目的とするものです。

挨拶の中で川並弘純学長は、「高校と大学の垣根を超えて交流を深めることで、高校生にとっては大学生活の理解を深める機会となり、また、大学生にとってはボランティア等を通して学ぶ良い機会となる」と期待を寄せました。

代崎校長は、「聖徳大学の先生方の出張講義を通して大学進学を決めた生徒もおり、進路選択の上でも非常に効果があった。今年度もより多くの生徒が参加できるように取り組んでいきたい」と意気込みを見せました。



協定を交わす川並弘純学長(右)と代崎晶子校長

千葉県立鎌ヶ谷西高等学校と
高大連携に関する協定を締結

平成三十年度 教員等合格者速報
聖徳大学・聖徳大学短期大学部

保育士採用数	13年連続 全国1位
幼稚園教員採用数	6年連続12回目 全国1位
公立学校採用試験合格者	108名
大学教育系就職率	100%
短大教育系就職率	100%
幼稚園教員就職者数	183名
保育士就職者数	346名
公立保育士合格者数	134名
公立幼稚園教員合格者数	6名
公立幼稚園教員・保育士一括採用合格者数	10名
小学校教員採用試験合格者数	74名
特別支援学校教員採用試験合格者数	6名
小学校・中学校・高等学校(専科)教員採用試験合格者数	8名
養護教員採用試験合格者数	19名
栄養教員採用試験合格者数	1名

二〇一九年度 SOA オープニングセレモニーを開催

NHK放送文化研究所長の小川純子氏を招いて

聖徳大学オープン・アカデミー(SOA)は四月二十日(土)、二〇一九年度オープニングセレモニー(開講式)を開催し、SOA会員や地域の方など約七百名の方が来場しました。

開会に際し、川並弘純学長は「新しい知見にふれることは人生を豊かにしてくれる。そのために、本学のSOA講座を大いに利用してほしい」と挨拶しました。第一部では、NHK放送文化研究所長の小川純子氏による講演「激変するメディア〜人をつなぐのか？分断するのか？」が行われました。

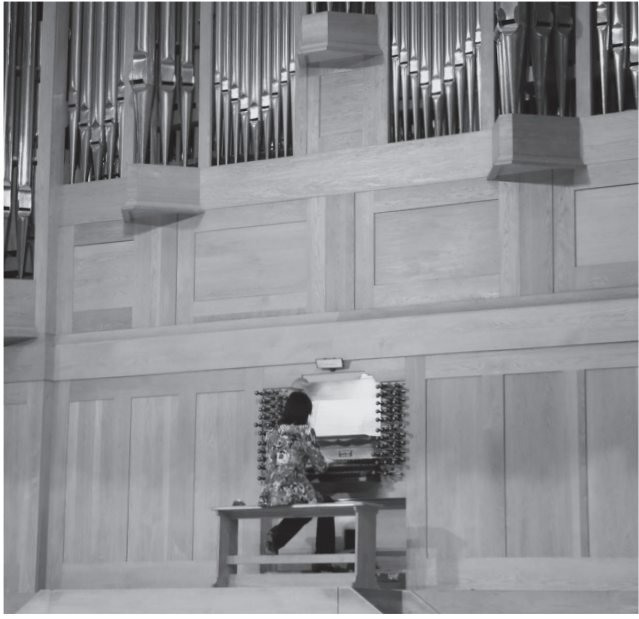


小川純子氏

小川氏は、世界各国において映像コンテンツの輸出が国家政策にもなっていること等の現状を紹介しました。その一方で、SNSの台頭などメディアの多様化による「フィルターバブル」の問題にも触れ、ジャーナリズムの危機に瀕している現状もあることや、その上でSNSとの共存を図っていく必要性を感じていることを語りました。



音楽学部によるミニコンサート

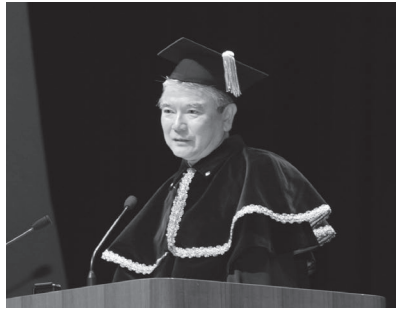


第二部では、本学音楽学部によるミニコンサート「つながる音楽」が行われました。R.ロジャース・ミュージカル『サウンド・オブ・ミュージック』メドレーや、J.S.バッハ・トッカータとフーガニ短調 BWV565(パイプオルガン)など、約一時間にわたる素晴らしい演奏で観客を魅了しました。

SOAは、地域社会への貢献と社会人の生涯学習支援のために、平成四年にスタートしました。現在は、年間三期にわたり約七百講座を開講し、年間延べ二十万人以上が受講。今回、二〇一九年度第一期で通算八十期目を迎えました。

二〇一九年度入学式を挙行政

四月一日(月)、二〇一九年度聖徳大学大学院・聖徳大学・聖徳大学短期大学部の入学式を挙行政しました。満開のソメイヨシノのもと、入学生千三百九十三名の晴やかな顔が集いました。



学長告辞において、川並弘純学長は「聖徳大学は、皆さんが持つ限りない可能性の扉を開くところです。いま持っている夢よりもさらに高い夢を目指せるよう、



教職員一丸となって支えます」と話し、「The future is yours.未来は皆さんのためにあります」とエールを送りました。式に続いて行われた在学生によるウェルカム・パフォーマンスでは、オフィ

音楽でつなぐ高大連携

「合唱の楽しみin SEITOKU」を開催

聖徳大学と松戸市立松戸高等学校との高大連携協定締結を記念し、三月十六日(土)、聖徳大学香順メディアホールで松戸市立松戸高等学校合唱部の第七回定期演奏会が開催されました。題して、「松戸市立松戸高等学校と聖徳大学音楽学部による「合唱の楽しみin SEITOKU」です。

市内の中学・高校の生徒や教員、保護者、地域の方々など満員の観客を迎え、高校生の若さあふれるさわやかな歌声がホールいっぱい響き渡りました。クラシックからJ-POPまで幅広いレパートリーが演奏され、聴衆を魅了しました。



高校生らしいなやかなパフォーマンスと伸びやかな歌声が披露された

第八十六回学校法人東京聖徳学園 創立記念日式典を挙行政

第八十六回学校法人東京聖徳学園創立記念日式典を四月二十七日(土)、聖徳大学川並香順記念講堂において挙行政しました。

式典では、初めに本学園の創立者である川並香順・孝子両先生、および川並弘昭前理事長・学園長のご遺徳を偲び、学園の発展に尽力した方々への感謝を込めて、創立記念の法要が営まれました。慶讃法要の後、名誉教授称号授与や各種表

第86回創立記念日式典



彰が執り行われ、川並知子名誉学園長、川並弘純理事長・学園長の式辞と続き、来賓の方々からご祝辞を賜り、閉式となりました。

本学園の建学の精神「和」のもとに、教職員一丸となって教育活動に真摯に取り組んでいくことを誓い合い、散会しました。



「つながる生命」と「祈り」の自筆楽譜を手にする松井孝夫准教授

この日は両校のパートナーシップの証として、音楽学部の松井孝夫准教授による新作合唱曲が初演されました。「いのち」をテーマに五人の方が詩を書きおろし、松井准教授がそれらに曲をつけ、混声合唱組曲「いのち見つめて」というタイトルの作品が誕生しました。そのうちの四、五曲目にあたる「つながる生命」(作詞・金沢智恵子)「祈り」(作詞・うちだそのみ)の二曲が、松井准教授自らの指揮のもと、高大連携の記念として演奏されました。ステージでは、高校生が独自に表現を工夫して、一所懸命に取り組んでいきます。

今後、高校と協働して松戸市の音楽を盛り上げていけるよう高大連携を深めていきます。

鯖燻アヒージョ

日経新聞 「キャンパス発この一品」電子版閲覧数で 十二位にランクイン!

日本経済新聞が大学発の商品を紹介するコラム『キャンパス発』の一品。五月十五日(水)付朝刊の同コラムで電子版閲覧数ランキングが発表され、短大総合文化学科フード・調理ランチの学生と有限会社アルガマリーナが共同開発した「鯖燻アヒージョ」が見事十三位に上位入賞しました(二〇一八年四月から二〇一九年三月までの一年間で同紙コラムに取り上げられた四十五品目)。

和洋中どんな料理にも合う「鯖燻アヒージョ」は南房総市の道の駅などで販売さ



鯖燻アヒージョ

【製造者】有アルガマリーナ
千葉県南房総市和田町海発
一九六一
TEL:0470-471-5477

「鯖燻アヒージョ」で 簡単おもてなし料理 (カプレーゼ)

・材料

鯖燻アヒージョ大さじ1、モツツアレチーズ、トマト1/2個、かいわれ菜少々
・作り方
①トマトは8mm幅の半月切りにする。モツツアレチーズはトマトと同じ大きさに切る。
②皿にトマト、チーズを交互にバランスよく並べ、鯖燻アヒージョをかけ、かいわれ菜を飾る。



短大総合文化学科 「若瀬さくら祭り」に参加

三月三十日(土)、短期大学部総合文化学科図書館司書プランチ二年生(当時一年)五名が、松戸市若瀬自治会主催の「若瀬さくら祭り」に参加しました。満開の桜の中、会場となった若瀬住吉公園ではゲームやパフォーマンス、餅つき、飲食物の販売があり、終日多くの来場者でにぎわいました。



が待機し、子どもたちがその場所を探し当てると、ラベンダー等の精油を染み込ませたコットンの香りを嗅いでもらい、何の香りかを当ててもらうゲームです。どの学生も「話す時は子どもの視線に合わせる」自用しています。来場者から

分からは話しかける」など、いろいろと気を配りながら積極的に動いていました。祭り終了後は「良い社会経験になった」「地元の方々と触れ合うことができて楽しかった」「地域の方々の連携はとても大切だと感じました」と感想を述べていました。

毎年、本学科の学生はウサギの耳を着けて法被を着用しています。来場者から

看護学部 第四回 ハワイ研修旅行

期間：三月十七日(日)～三月二十四日(日)(八日間)

看護学部看護学科四期生七十八名がハワイ研修旅行に行きました。当研修最大の目的は、ハワイ大学マノア校看護・歯科衛生学部での講義と演習の体験です。学生たちは生活習慣病についての講義や災害看護の講義を受けた後、切り傷・刺し傷・やけど・内出血の四種類の傷をメイク道具を使用してお互いの腕に作りま



講義の中で傷を作り合う



心肺蘇生のシミュレーション演習

た。驚くほどリアルにできました。その後、その傷ができたストーリーを考えて各々発表しました。

また、心肺の救急蘇生の場面を想定したシミュレーション演習を行いました。

手技は既に本学で学んできましたが、患者の家族に対応する場面では苦慮して対応、その後のデブリーフィングでは、活発なディスカッションが行われました。プログラムにはハワイ大学の学生との交流会もありました。本学からは、丸一年をかけて準備してきた「東日本震災後の精神的ケアについて」のプレゼンテーション

研修最終日には修了式が行われ、Dr.Kristine Quesadaから、一人ひとりに修了証が授与されました。異文化に触れ、講義や演習を体験したことで得られた貴重な学びは、学生たちの今後の学生生活や将来に必ずや生かすことができることでしょう。

FCを実施 (Freshmen Camp)

新入生を対象に毎年四月に行われている導入教育合宿FC(Freshmen Camp)。礼節を学び、大学生活での目標を確認し、友人との信頼関係を深めることを目的に、学部生は二泊三日、短大生は一泊二日の行程で、学部学科ごとに箱根(富士箱根ランド)または信州佐久(かすがの森)で実施しています。



箱根にて行われた、四月九日(火)から十日(水)の第一班(短大保育科)と、九日(火)から十一日(木)の第二班(文学部)では、学生二百六十八名、教員二十三名、看護・本部十四名の総勢三百五名が参加しました。

川並弘昭記念図書館・聖徳博物館 館長だより 文字のない絵本を読む(1) 「ストーリーをつくって楽しむ」

私はデヴィッド・ウィズナーの絵本が好きです。彼は、米国で出版された最も優れた子ども向け絵本に對して、毎年贈られるコールドット賞を三回も受賞しています。中でも『漂流物』は私のお気に入りです。この絵本には文字がありません。その超現実的な絵を見ながら、創造力を働かせて「読む」しかありません。私の授業では、学生に『漂流物』のストーリーをつ

くってもらい、読み聞かせ形式で発表してもらうことがあります。毎回面白く学生たちの発表を聞くのが、私の楽しみになっています。今年卒業した児童学科の学生二人のストーリーは、クラスの仲間が思わず「すごい」と言ったぐらいの素晴らしい出来でした。ほかの人にも聞いてほしいと思っていましたので、三月二十一日(木)祝に開催された「よこはまライブラリー

フレンド」主催の行事「第三回みんなで好きな本、なつかしい本、心に残った本のはなしをしよう!」への参加は、願ってもない機会となりました。学生の許可をもらって、そのストーリーを聞いてもらいました。その評判が良かったので、私はとても誇らしい気持ちになりました。

文字のない絵本は、いろんな読み方ができます。次号では、本記事「文字のない絵本を読む」の続きとして、「国境を越える子どもたちと文字のない絵本」についてお話をしましょう。
(館長 村山 隆雄)

晴天に恵まれた初日はバス移動も順調で、ホテル到着後、午後からは学科ごとに分かれ、教員と学生同士の交流、今後の学習カリキュラムの説明、これからの学生生活での目標設定など、短時間で密度の濃いプログラム(研修)が行われました。

二日目は、保育科は芦ノ湖遊覧船観光と箱根彫刻の森美術館へ、文学部は箱根

初日とは一転、四月では珍しい雪が降る中での見学は、学生にとって強く思い出に残ったことでしょう。

FCは、入学して間もない新入生が一緒に二日間または三日間を過ごすことで互いの緊張感がほぐれ、親睦を深め合うことができる良い機会になっています。新たな環境に不安を感じていた新入生も、FCを通してたくさんの方に出会い、FCが終わる頃には、その表情に始まったばかりの学生生活への期待の気持ちが表れています。

語学教育センターだより

英語を使ってボランティア
～世界最大級のスタートアップイベント
“Slush Tokyo 2019”に
本学学生が参加～



2月22日(金)、23日(土)に東京ビッグサイトで行われた“Slush Tokyo 2019”。これは、企業とテクノロジーの祭典で、世界中から幅広い分野のスタートアップ、投資家、ビジネスパーソン、学生がそれぞれの夢やビジョンを持って集結します。

今年は参加者8000人、投資家250人、起業家600人、記者300人が集まり、スペシャルゲストとして小池百合子東京都知事が登壇しました。2日間で70以上のプログラムが実施され、各ステージでは有名企業が創業の経緯や各業界の未来をテーマにセッションが行われました。

ボランティアは、世界51カ国から600名が集まり、海外からの来場者に英語で対応します。本学からは、児童学部4年の小野寺真里さんと西山葵さん、人間栄養学部3年の田崎利恵さん、文学部3年の長野葉さんと梅田翔子さん、看護学部3年の泉澤智子さんの6名が参加しました。

泉澤さんは、会場案内チームとして「おもてなし」をモットーに、チーム内で連絡を密に取りながら仕事をこなしました。

「スタートアップや運営者側から意見を求められることもあったので、自分の意見を伝える努力も必要でした。特に痛感したのが英語の微妙なニュアンスの理解が必要ということ。英語が第二外国語の参加者も多数いるため、いかに相手にわかりやすく伝えるかを考えました。」

スケジュール管理チームだった西山さんは、メインステージで話す国内外のスピーカーたちが、どの交通手段で来場し、何時から何時まで会場にいるのかをメールで確認しました。

「このチームを選んだ理由は、少しでも多くのCEOと話してみたいと思ったからです。私のチームは半分以上が外国人でしたので、すべての連絡が英語で行われました。このイベントに参加して、ビジネスについて学んだのと同時に今後女性として社会で働くことの大切さを考えさせられました。」

学生たちはこれを機に、“Slush Tokyo”のボランティアコミュニティに今後も参加し、世界を広げるアクティビティーが続いていきます。

“Slush Tokyo”のボランティアは、自分の英語のレベルによって担当する仕事を選ぶことができますので、語学力を心配せず挑戦できます。来年も募集が予定されていますので、興味のある学生はいつでも語学教育センターまでお問い合わせください。

(語学教育センター 副センター長 中里 菜穂子)

聖徳大学×新京成電鉄
スプリングコンサート2019

本学と新京成電鉄とのコラボレーション企画による「スプリングコンサート2019」が三月二十三日(土)、鎌ヶ谷市民会館きらりホールで開催されました。このコンサートは本学と新京成電鉄との春のコラボ企画として五回目の開催となります。当日は、十三時と十五時三〇分開演の両公演とも、小さな子どもから高齢の方まで満員のお客さまを迎えました。

今回は、音楽学部演奏学科ミュージカルコース、声楽・オペラコース、音楽総合学科音楽指導コースの学生に加え、卒業生および教員の出演により、有名なミュージカルのハイライトシーンによるコンサートとなりました。「ラン・ランド」「イスターパレード」「42ndストリート」「キャバレー」「キチキ・バン・バン」「マン・ミーア!」から全六曲を、ソロやアンサンブル、コーラスでの歌声とお芝居やダンスなどを交えて披露しました。

コンサートの後半では、出演者が観客と「キチキ・バン・バン」を一緒に歌うコーナーもありました。たくさん拍手や声援を送られ、公演後の学生たちは充実感あふれた表情を見せていました。聖徳大学と新京成電鉄のコラボ企画は、今後も継続して開催する予定です。



聖徳大学陸上競技部 監督の部屋 28

第98回 関東学生陸上競技対校選手権大会
出場!

5月25日(土)に開催された第98回関東学生陸上競技対校選手権大会に、厳しい参加標準記録を突破した大西夏帆さん(人間栄養学部1年)が女子3000m障害に出場いたしました。

関東学生陸上競技対校選手権大会は1919年(大正8年)に創設され、通称「関東インカレ」と呼ばれ、箱根駅伝と並ぶ関東学生陸上競技連盟主催の二大イベントの一つです。

大西選手は、同種目で来年度の日本学生陸上競技選手権大会の標準記録の突破を目指しています。



監督手作りの障害で練習に励む



3000m障害を走る大西選手(右端)

●3000m障害とは?
400mのトラックにおいて3000mを走る間に、障害(女子の高さ:76.2cm)を計28回、水濠を7回越えることがルールとなっています。一般的に3000m SCと表記され、SCとはSteeplechaseの略です。

(聖徳大学陸上競技部 監督 佐藤 信春)

大会結果は陸上競技部ホームページをご覧ください。

http://www4.hp-ez.com/hp/seitokuriku/page6

令和元年度 香和会 行事予定表 (開催日順)

Table with 6 rows of event information including date, time, and location for various regional branches of the Kouwakai.

(お問い合わせ) 聖徳大学 香和会 TEL/FAX:047-366-5084 E-mail:kouwakai@seitoku.ac.jp

令和元年度 聖朋会 総会 開催予定

日時:6月22日(土) 総会/14:00~ 場所:取手聖徳女子中学校・高等学校 会議室

募金だより

リニューアル計画 第一弾 学生ラウンジ

今春、松戸キャンパス七号館一階の学生ラウンジは、居心地の良い空間へとリニューアルしました。そこには、木の温かみを感じられる机や、かわいらしい色使いで統一された椅子が並んでいます。

学生の意見をもとに選ばれた家具は、イケアコーディネートによるものです。一人で過ごす時も、友達と過ごす時も心地よく過ごしたいの思いから、一人掛けの椅子が多く、移動しやす



い机が配置されているのが特徴です。

このリニューアル計画は、同窓会や後援会、お取引企業、教職員のご支援により実現しました。頂きましたご支援に感謝するとともに、第二弾(七号館八階学生食堂アコールのリニューアル)・第三弾と計画を進めてまいりますので、引き続きのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

『聖徳FLASH』読者の

皆さまも、松戸キャンパスにお越しの際は、新しくなった学生ラウンジではっと一息くつろぎの時間をお過ごしください。

「聖徳教育芸術振興募金」寄付者芳名一覽

ご協力ありがとうございます

- 取引業者関係
 - 三、〇〇〇、〇〇〇円 有限会社セイワコーポレーション 様
 - 一〇〇、〇〇〇円 株式会社ナカノフドー建設 代表取締役社長 竹谷 紀之 様
 - 三建設工業株式会社 代表取締役 松井 栄一 様
- 法人役員関係
 - 四〇、〇〇〇円 川並 弘純 様 (六八〇、〇〇〇円)
- 大学後援会関係
 - 一〇〇、〇〇〇円 丸山 征治 様
 - 二〇、〇〇〇円 柴田 キヨ子 様 (四〇、〇〇〇円)
- 附属女子中学校・高等学校関係
 - 五、〇〇〇円 反町 満美 様
- 附属小学校関係
 - 三〇、〇〇〇円 萩原 和男 様
- 同窓会連合会関係
 - 二〇、〇〇〇円 聖徳大学 香和会 様
 - 八、〇〇〇、〇〇〇円 聖徳学園菊水会 様
 - 三〇〇、〇〇〇円 聖徳大学聖和会 様
 - 一五〇、〇〇〇円 聖徳大学附属聖徳中学校・高等学校同窓会 聖朋会 様
 - 四〇、〇〇〇円 聖徳大学附属幼稚園 同窓会 かをり会 様
- 三田幼稚園関係
 - 二〇〇、〇〇〇円 聖徳学園三田幼稚園 父母の会 様
- 多摩中央幼稚園関係
 - 八〇、〇〇〇円 聖徳学園多摩中央幼稚園 父母の会 様
- 教職員関係
 - 二〇〇、〇〇〇円 川並 妙子 様
 - 一〇〇、〇〇〇円 川並 順 様
 - 三〇〇、〇〇〇円 川並 麻里 様
 - 三〇〇、〇〇〇円 川並 珠緒 様 (三三〇、〇〇〇円)
 - 九、〇〇〇円 金子 清美 様 (二七、〇〇〇円)
 - 三、〇〇〇円 上坂 真奈美 様 (二九、〇〇〇円)
 - 廣田 真樹子 様 (一〇、〇〇〇円)
 - その他
 - 一〇〇、〇〇〇円 高橋 英雄 様 (四〇〇、〇〇〇円)
- 合計
 - 三三三、二二二、〇〇〇円
- 累計
 - 二二七件 四五四、三二六、九九円

幼児教育専門学校

二〇一九年度入学式 —夢に向かってスタートしました—



四月七日(日)、本校の入学式が、聖徳大学の香順メディアホールで挙行されました。キャンパス内の桜が満開となり華々しい雰囲気

四月四日(木)、五(金)の二日間にわたり、新入生オリエンテーションを開催しました。学生生活への不安を取り除きスムーズに新生活を始められるよう、カリキュラムや単位についての説明など、さまざまなプログラムを実施しました。

二年生のオリエンテーション委員の丁寧なサポートも

新入生オリエンテーション

あり、初日のクラスアワーが終わる頃には新入生同士が早速仲良くなって打ち解けている様子が見られました。

八日(月)から授業が開始し、二十日(土)には二年生と合同で聖徳フレンドシップデイ(新入生と上級生による親睦会およびグループワーク)も行われました。

新入生学習オリエンテーション

今後は、学びの意欲をより高めるべく、カリキュラムマップの説明や異学年交流会などのプログラムも企画していますので、さらに学生生活に弾みがつくこと

中学生は四月十二日(金)から十四日(日)まで、高校生は十四日(日)から十六日(火)まで、ホテル日航成田で学習オリエンテーションを行いました。新しい学校生活の中で、学習の進め方を考える有意義な体験でした。

中学生は初めての「学び」に戸惑う場面もありましたが、このオリエンテーションを通じて勉強の大切さを実感することができました。

成田国際空港の整備場見学では、現場で働いている方の話を聞いたりと、機体の整備にあたっての様子を見学したりと、貴重な体験ができました。皆、目を輝かせて見学している姿が印象的でした。

高校生は国語・数学・英語の授業を通じて、授業の受け方

附属女子中学校・高等学校

第三十七回入学式



春うららかな四月九日(火)、第三十七回入学式が厳かに挙行されました。附属女子中学校新入生五十六名、附属女子高校新入生百三十三名が満開の桜に見守られながら正門をくぐり、新しい学校生活のスタートを切りました。新入生たちは、期待と不安を抱きながら当日を迎えたこと

入学式の荘重な雰囲気の中、川並芳純校長が入学許可



可の言葉を述べました。学園長告辞、校長式辞に続いて、来賓からも多くの祝辞がありました。

入学式後のホームルームでは、緊張から解き放たれた新入生たちが、新しい出会いを喜び、早くも友人との「和」を築く様子が見られました。その後、親子会食があり、集合写真の撮影と親子ホームルームが行われました。担任の先生との出会いも、これから「和」となり広がっていくことでしょう。

下校時には、在校生による新入生歓迎と入部の勧誘を兼ねたデモンストレーションが生徒玄関前で繰り広げられました。新入生と保護者は、在校生たちに見送られながら足どりの軽やかに正門を後にしました。

「新聞学習」では、新聞の読み方を通じて文章のまとめ方を学びました。最初は新聞を読むことに慣れていなかった生徒も、興味のある記事を見つけ出し、発表することができました。また、「モチベーション講座」では、将来の夢を叶えるためにどのようにモチベーションにつなげていけば良いかを学びました。

「探究心」が新しい学びの鍵になることを感じ取った二泊三日でした。

「Seitoku古本募金」寄付者芳名一覽

- 合計
 - 八件(五四二冊) 一三、四五六円
 - 累計
 - 二四件(一一三冊) 四六、一一二円
- (注)公開をご希望されない方については、掲載しておりません。平成三十一年四月末までに寄付が特定できました方を掲載いたします。(なお、お振込の照会に時間がかかり、掲載が遅れる場合がございます。その際には、次号にて報告いたします。)



中学生は初めての「学び」に戸惑う場面もありましたが、このオリエンテーションを通じて勉強の大切さを実感することができました。

成田国際空港の整備場見学では、現場で働いている方の話を聞いたりと、機体の整備にあたっての様子を見学したりと、貴重な体験ができました。皆、目を輝かせて見学している姿が印象的でした。

高校生は国語・数学・英語の授業を通じて、授業の受け方

取手聖徳女子中学校・高等学校

入学式

本年度からの新カリキュラム導入や、吹奏楽部・駅伝部推薦入試(高校)の開始など「新取手スタイル」を掲げての新生募集が終わり、桜も咲きそろい始めた四月三日(水)、中学校第三十六回および高等学校第三十七回の入学式が合同で行われました。

名前を呼ばれたりお祝いの言葉を掛けられたりした際の新生の返答の音量が例年注目されますが、一人ひとりに返される元気な声に、来賓の方々も精鋭な新生がそろっている印象を受けたようです。

式後は家庭ごとにテーブルに着き、最初の会食(赤飯など)をとりました。

午後は生徒と保護者に分かれて、学年主任の時間・各担任の



掲示終了後、各出身校からのメッセージを新しい担任から受け取った生徒たちは、新旧の先生の気持ちに胸に大事そうに持ち帰っていました。

時間がそれぞれ交互に進められました。翌日のオリエンテーションから卒業後の進路に至るまでの展望を共有しました。

帰りの玄関付近は、在校生たちの部活動への勧誘の声にぎわいましたが、呼び声を足止める親子に疲れの表情はありませんでした。また、式場掲示の前での記念撮影を明和会(生徒会)の生徒たちが手伝う姿も見られ、終始和やかなムードで終えることができました。

各方面から贈られた祝電は、入学式後も玄関に一週間掲示されました。近年では、各出身校からの祝電は、恩師の姿や名前が入った力作も多く、新生生だけでなく在校生も見入っていました。

聖徳フレッシユメンズキャンプ(SFC)

四月八日(月)から十日(水)まで、新生は二泊三日の聖徳フレッシユメンズキャンプ(SFC)に参加しました。今年度の宿泊先は学校から約三十キロメートルの筑波山成ホテル(茨城県つくば市)で、従来の長野県よりも近くなりました。SFC中は天候にも恵まれ、筑波山頂の散策も楽しむことができました。



筑波山へ

附属小学校

シンガポールを見習い、日本を再発見 シンガポール修学旅行座談会

三月二十三日(土)から二十七日(水)にかけて、六年生(当時五年生)によるシンガポール修学旅行が行われました。体験学習は、事後に振り返ることによって学習効果が高まります。そこで、四月十六日(火)に修学旅行を振り返る座談会を開きました。



植物園「ガーデンズ・バイ・ザ・ベイ」にて

参加したのは、六年生有志と引率した粟谷泰知教諭です。開口一番、「ナイトサファリが楽しかった」「シー・アクアリウムがよかった」と観光で訪れた動物園や水族館についての感想が飛び交いました。ナイトサファリは夜だけ開園するサファリパーク。シー・アクアリウム

SFCでの活動は、好ましい人間関係の構築のためのプログラム(構成的グループエンカウンター(SGE))を中心に構成されています。本校で推進している探究学習に臨むための基盤でもあり、授業における多様性が理解できるように、グループ内での協働性を高めることが重要となります。

そのためのレッスンとして、挨拶の基本、傾聴の技法、攻撃的ではない自己主張をするためのやりとりな



SFC終了後、互いに声を掛け合ったり助け合ったりする姿勢が随所で見られます。好調なスタートを切った新中学生・高校校生たちのこれから、健やかな成長が期待されます。

幼稚園短信

聖徳学園三田幼稚園

春の遠足

新学期が始まり、園生活に慣れてきたゴールデンウイーク明けの五月になると、年長組は府中市郷土の森公園へ、年中組・年少組は新しく入園したばかりの園児もいるためクラスの親睦を深めることも目的にして親子で新宿御苑へ遠足に行きます。今年、年長組は五月九日(木)、年中・年少組は五月十五日(水)に行われました。

年長組は、子どもたちと教職員だけで初めて観光バスに乗って出かけます。郵便局、小学校、役場、薬屋など昔の建物を見たり、いろいろな場所に展示されている五月人形を見たりしながら

広い公園の中を散策します。梅園を通り抜け、各都道府県の木が植えられている県木園コーナーに行き、「東京の木はどれ?」「おばあちゃんのとこの木はこれだ!」「これはどの木なの?」など木の種類はもちろん、どこかの木なのか興味を持って見ている子どもも多くいました。ふるさと体験館では、昔ながらの竹馬に挑戦したり、木製の動物の乗り物などに乗って遊んだり、「まいまい井戸」の渦巻き状の小径を上り下りしたりして、昔の生活に触れることができ大感激でした。

年中・年少組は、親子でそろって現地へ集合します。広い公園



子どもたちにとつて、春の自然の中で遊ぶ経験はまだ少ないため、この機会を大切にし、自然の中の遊びを楽しめるようにしていきます。

保育参観試食会

聖徳学園八王子中央幼稚園

本園では毎年五月に保育参観試食会を行っています。保護者は、午前中にクラスの様子を見た後、子どもたちと一緒に給食を試食します。

入園進級して約一カ月が経ちますが、どのクラスも先生や友達と一緒に楽しんで遊ぶ子どもたちの姿が見られます。待ちに待った給食の時間になると、親子で向かい合って席に着き、全員で「いただきます」の挨拶をし給食を頂きます。



おいおい給食おね!

どの子どもにもこにこ笑顔です。

食後は、親子で正しい箸の持ち方を練習します。子どもたちは輪郭を固定指に箸を固定

し、動かす練習をします。保護者には、子どもへの援助方法について教員が見本を示して伝えます。親子で真剣に取り組む様子が見られます。正しい箸の持ち方をすべての子どもたちが身に付けるためには家庭での指導も大切なため、協力していただくようお願いすることで、保護者の意識も以前に増して高まっています。

このように、年に一回開催している保育参観試食会は、子どもたちが日頃食べている給食の様子を見たり、親子のコミュニケーションをとったり、子どもたちの成長を知ったりすることのできる良い機会になっています。



ブログ記事
「シンガポール
修学旅行写真館」は
こちらへ

聖徳学園多摩中央幼稚園

大好きなお給食

幼稚園では、家庭とは違... 給食が始まりました。子どもたちは給食をとっても楽し



「おいしいね」と園児の言葉がこぼれます。...

新しい時代へつなぐ桜の贈り物

本園の園庭はたくさん... 桜が見頃を迎えました。預かり保育で登園した園児たち



「春がきたよ！」 私たちを見守る桜の木... 園舎が建ち三十八年の年月が経った今

聖徳大学附属第二幼稚園

幼稚園が始まりました

四月六日(土)に入園式... 入園児の幼稚園が始まりました。八日(月)と九日(火)

本園では約八割がバス... 利用している園児がいました。泣いている園児がいました

二〇一九年度がスタートしました

四月四日(木)、桜咲く春... 暖かな日差しの中、新年度がスタートしました。入園式では、真新しい少し

聖徳大学附属浦安幼稚園

もうすぐ給食 うれしいな

入園・進級をして一週間... ほど経つと、幼稚園では本給食への期待を持たせるため

充実した園生活には... 環境が大切です。すでに幼稚園生活を体験している松組



靴箱を教える松組



保育室まで連れていく松組



午後からは進級式が行... れました。園児たちは、一つずつ学年が大きくなること

四月十六日(火)は二回... のならし給食があり、オレジンゼリーを食べました。

もうすぐ給食 うれしいな

本園では、家庭で行う... つけの参考に、附属四園オ



第52回 SEITOKU夏期保育大学7月27日(土)開催

SEITOKU夏期保育大学は、幼稚園教諭、保育士、保育に関心のある皆さまを対象として毎年夏に開催している研修会です。今年は「からだところを育む」を総合テーマに、山梨大学教育学部長の中村和彦先生による講演のあとに、新幼稚園教育要領・新保育所保育指針への対応など現場で役立つ13テーマの分科会を予定しています。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

- 日時: 令和元年7月27日(土) 10時30分～
- 場所: 聖徳大学松戸キャンパス(松戸駅東口より徒歩5分)
- テーマ: からだところを育む (通信生含む)
- 受講料: 一般:5,000円 本学卒業生:4,000円 在学生:2,500円

講演 健やかな育みを求めて 講師 中村 和彦 先生

私たち日本の大人は、ずっと便利な社会を求めてきました。その結果、我が国の自動化、情報化は、世界の最先端となり、かつて経験したことのない利便性の高い生活を手に入れることができました。しかしその過程において、私たち日本の将来を担う子どもたちが健やかに育っていきうえで、最も大切な基本的なライフスタイルを失ってしまったのではないのでしょうか。

遊び込んでいた私たち、おいしくご飯を食べ、ぐっすり眠っていた私たちが、子ども時代に経験したこと、学んだこと、感じ取ったことを、いまの子どもたちも、経験し、学び、感じ取ってほしいと思います。仲間と一緒にからだをいっぱい使って遊びに夢中になりめり込む子どもを育むこと、そのためにリテラシーを高めていくこと、それがいまを生きる私たち日本の大人の責務ではないのでしょうか。

講師プロフィール:
山梨大学教育学部長・大学院教育学研究科長・教育実践創成講座(教職大学院)教授
(著書)「子どもの遊び・運動・スポーツ」市村出版、「よくわかる!今すぐはじめる 幼児期運動指針実践ガイド」杏林書院、等

資料請求 お問い合わせ 〒271-0092 千葉県松戸市松戸1169 聖徳大学生涯学習社会貢献センター 聖徳大学生涯学習課 Tel. 047-365-3601(直通)

学校説明会関係行事のご案内

※6月から8月までの予定です。詳細及び9月以降の予定につきましては、各校にお問い合わせください。

●お問い合わせ: 0120-66-5531 (直通)

オープンキャンパス
▶6月9日[日] ▶6月23日[日] ▶7月7日[日] ▶7月28日[日] ▶8月11日[日・祝] ▶8月24日[土] ▶8月25日[日]
10:30～15:00 10:30～15:00 10:30～15:00 10:30～15:00 10:30～15:00 10:30～15:00 10:30～15:00

ミニオープンキャンパス【予約制】
短期大学部 保育科・総合文化学科 児童学部
▶6月1日[土] ▶6月29日[土] ▶6月15日[土] ▶7月13日[土] ▶7月20日[土]
13:00～15:00 13:00～15:00 13:00～15:00 13:00～15:00 13:00～15:00

出張オープンキャンパス
那覇 ▶6月16日[日] 11:00～14:30 ホテルロイヤルオリオン 盛岡 ▶7月20日[土] 11:00～14:30 マリオス(盛岡地域交流センター)
新潟 ▶7月14日[日] 11:00～14:30 ホテルオークラ新潟 仙台 ▶7月21日[日] 11:00～14:30 TKPガーデンシティ仙台(AER内)

●お問い合わせ: 047-365-1200(直通)

入学説明会(松戸キャンパス) ▶6月16日[日] 13:00～15:30 ▶7月21日[日] 13:00～15:30 ▶8月18日[日] 13:00～15:30

公認心理師(大学)入学説明会(松戸キャンパス) ▶6月29日[土] ▶7月20日[土] ▶8月25日[日]
13:00～15:00 13:00～15:00 11:00～13:00

大学院入学説明会(松戸キャンパス) ▶7月6日[土] 13:00～15:30

入学説明会【学外】
横浜 ▶6月1日[土] 11:00～15:00 AP横浜駅西口 新潟 ▶7月14日[日] 11:00～14:30 ホテルオークラ新潟
東京 ▶6月9日[日] 11:00～15:00 東京国際フォーラム 立川 ▶7月15日[日・祝] 11:00～15:00 立川グランドホテル
那覇 ▶6月16日[日] 11:00～14:30 ホテルロイヤルオリオン 盛岡 ▶7月20日[土] 11:00～14:30 マリオス(盛岡地域交流センター)
大宮 ▶6月22日[土] 11:00～15:00 大宮ソニックシティ 仙台 ▶7月21日[日] 11:00～14:30 TKPガーデンシティ仙台(AER内)
つくば ▶6月23日[日] 11:00～15:00 イーアスつくば 千葉 ▶8月3日[土] 11:00～15:00 ベリエ千葉
千葉 ▶6月30日[日] 11:00～15:00 ベリエ千葉 水戸 ▶8月4日[日] 11:00～15:00 水戸駅ビルエクセル
東京 ▶7月7日[日] 11:00～15:00 フクラシア八重洲 東京 ▶8月4日[日] 11:00～15:00 フクラシア八重洲
横浜 ▶7月13日[土] 11:00～15:00 AP横浜駅西口 静岡 ▶8月17日[土] 11:00～15:00 JR静岡駅ビルパルシェ
大宮 ▶8月31日[土] 11:00～15:00 大宮ソニックシティ

●お問い合わせ: 03-5476-8811(代)

オープンキャンパス 第5回 ▶6月2日[日] 10:00～ 第6回 ▶6月30日[日] 10:00～ 第7回 ▶7月7日[日] 10:00～
第8回 ▶8月4日[日] 10:00～ 第9回 ▶8月17日[土] 10:00～ 第10回 ▶8月24日[土] 10:00～

ナイトオープンキャンパス 学校説明会 入試セミナー
第1回 ▶6月19日[水] 18:00～ 第1回 ▶7月15日[月・祝] 10:00～ 第2回 ▶7月27日[土] 10:00～ 第1回 ▶6月23日[日] 10:00～

●お問い合わせ: 0800-800-8442(入試広報室直通)

オープンスクール Part1 ▶6月23日[日] 9:30～ Part1 ▶7月13日[土] 9:30～ 音楽科説明会
中学校 Part2 ▶7月13日[土] 9:30～ 高等学校 Part2 ▶8月10日[土] 9:30～ ▶6月8日[土] 9:30～
Part3 ▶8月31日[土] 9:30～ Part3 ▶8月31日[土] 9:30～ ▶6月29日[土] 9:30～

●お問い合わせ: 0297-83-8111(代)

オープンスクール ▶7月21日[日] 9:30～ 学校説明会 ▶6月22日[土] 9:30～ 塾対象説明会 ▶6月20日[木] 10:00～
▶8月3日[土] 9:30～ ▶7月13日[土] 9:30～ 音楽科・音楽コース説明会 ▶6月22日[土] 13:30～
▶8月18日[日] 9:30～ ▶7月13日[土] 9:30～ 音楽講習会 ▶8月25日[日]

●お問い合わせ: 047-392-3111(代)

学校説明会【予約制】 ▶6月22日[土] 9:30～12:00 **内部進学説明会【予約制】** ▶7月13日[土] 9:30～12:00 **わくわくオープンスクール【予約制】** ▶7月21日[日] 9:30～12:00 **入試説明会【予約制】** ▶8月31日[土] 10:00～11:30

読者の声 ご意見・ご感想の宛て先
学園広報紙聖徳フラッシュをお読みいただきありがとうございます。今後も内容の充実と努めてまいりますので、ぜひ皆さまのご意見・ご感想をお寄せください。
(郵送) 〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550 東京聖徳学園「聖徳フラッシュ」係まで
(インターネット) <https://www.seitoku.ac.jp/gakuen/toiwase/frmpub>

学校法人 **東京聖徳学園** 聖徳フラッシュ 第102号
発行人/川並 弘純 編集/総務課
〒108-0073 東京都港区三田3-4-28
TEL.03-5476-8811(代) 19.6.1 re (14.3)

保育や幼児教育に役立つ13の分科会からお選びいただけます。

①【運動指針】幼児期運動指針を踏まえて、子ども達の運動遊びを考える 講師 百瀬 定雄 / 太田 繁

新幼稚園教育要領・新保育所保育指針 ～ポイントを活かす実践～

②【新幼稚園教育要領】「主体的・対話的で深い学び」の実践を考える 講師 重安 智子 / 井口 厚子

③【新保育所保育指針】0,1,2歳からのスタート～新指針の示す「10の姿」に向けて～ 講師 阿部 真美子 / 菊地 一晴

教育・保育において育みたい資質・ちから

④【健康】心とからだの発達を促す 楽しい身体表現 講師 安広 美智子 / 井上 文子

⑤【協同性】自己肯定感を育む遊び環境 講師 神谷 明宏

⑥【食育】乳幼児のための食育と食物アレルギー～楽しく食べるために～ 講師 祓川 摩有

⑦【ことば】絵本でひろがる「ことば」の世界 講師 松村 裕子

保育のスキルアップ

⑧【造形】実践を通して造形の学びを考える 講師 西園 政史

⑨【音楽】こどもの歌とやさしいピアノ伴奏法 講師 佐藤 亘弘 / 関口 明子

⑩【医療】保育士に求められる最新の医療の知識と手技 講師 原田 正平 / 鹿島 房子

⑪【気になる子の支援】3法令と気になる子の援助—多様な子どもと繋がる保育のポイント10!!— 講師 腰川 一恵 / 高橋 かほる

⑫【保護者支援】保護者のところをつかむ、接し方・話し方 講師 鈴木 由美

⑬【乳幼児期】乳児保育の質と保健的対応 講師 初鹿 静江 / 直井 夕岐子

令和元年度 大学・短期大学部/後援会・保護者会 開催日程

6月15日(土)	13:00	北海道支部総会・保護者会	札幌・札幌グランドホテル
9月1日(日)	12:30	新潟地区支部総会・保護者会	長岡・ホテルニューオータニ長岡
9月8日(日)	12:30	東北(北)支部総会・保護者会	盛岡・ホテルニューカリーナ
9月15日(日)	12:30	東北(南)支部総会・保護者会	郡山・ビューホテルアネックス
10月6日(日)	12:30	静岡県支部総会・保護者会	静岡・ホテルアソシア静岡
10月13日(日)	12:30	北関東支部総会・保護者会	大宮・JA共済埼玉ビル
10月20日(日)	12:30	甲信地区支部総会・保護者会	甲府・談露館
10月27日(日)	12:30	九州・沖縄地区支部総会・保護者会	那覇・ホテルJALシティ那覇
11月3日(日・祝)	12:30	東京地区支部総会・保護者会 茨城県支部総会・保護者会	聖徳大学
11月24日(日)	12:30	千葉県支部総会・保護者会	聖徳大学

森と湖のヒーリングリゾート **山中湖ガーデンヴィラ**
山梨県南都留郡山中湖村平野506 TEL.0555-62-3111

期間限定オープン
7/10～9月末日
のご宿泊まで

学園料金 1泊2食 大人6,750円～
(10名以上 グループプランは 6,250円～)

山中湖は真夏も過ごしやすい日々が続きます。湖畔でのアクティビティーに加え、サマーイベントも盛り沢山。富士山登山にも最適です。避暑地の休日をぜひ山中湖ガーデンヴィラでお過ごしください。
詳細はホームページでご確認ください。 [山中湖ガーデンヴィラ](http://www.yamanakako-garden.com) インターネット宿泊予約受付中

セイトク®の派遣会社だから安心
派遣登録募集中!! 幼稚園教諭、保育士、一般事務 お気軽にご連絡ください
セイワコーポレーション 0120-525-126 般 13-300726
東京都港区虎ノ門 1-1-20 13-ユ-300913